**課題番号　201○-PM○○-○○-○○**

（様式 503）

「ユビキタス・パワーレーザーによる安心・安全・長寿社会の実現」

（PM：佐野雄二）

「研究開発課題の名称」

**研究開発計画書（全体）**

平成　　年　　月　　日

（研究開発機関）

（研究開発責任者名）

改訂履歴

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| Ver. | 改訂年月日 | 対象項目 | 改訂内容 | 備考 |
| 1. | H28/10/20 |  |  | 提案時 |
| 2. | H29/1/30 | *(例)研究開発計画とその進め方* | *(例)〇〇の研究開発を実施する。**採択時指示により、〇〇の開発項目を削除した。* | H28年度契約 |
|  |  | *(例)全体予算*  | *(例)〇〇の研究開発を行うための〇〇を購入するため設備費を５００千円から８００千円に変更。* |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

**「（提案名）」研究開発提案書**

|  |  |
| --- | --- |
| 応募する公募名 | *（応募する公募の名称を記載）* |
| 研究開発提案者（研究開発責任者）氏名 |  |
| 所属機関・部署・役職 |  |
| 研究者番号 |  |
| 学歴(大学卒業以降) |  |
| 研究開発歴(主な職歴と研究開発内容) |  |
| 研究開発期間 | 2017年　月(H29.　)～　　　　年　　　月(　　　年間) |
| 研究開発費 | 全研究開発期間での研究開発費総額 (　　　　　千円) |

**要旨**

**○　研究開発の要旨**

*提案するアイディア・構想を実現するために、どのような研究開発プロジェクトを行い、その達成のために具体的にどのような研究開発を行い、その結果、掲げる達成目標をいかに実現していくのか、概要を記載ください。（1ページ以内）*

　*内容については、公開されることも前提に記載して下さい。*

**研究開発計画**

*・提案を実現するための開発計画を作成ください。*

*・必要に応じて図や表も用いてください。*

*・11ポイント以上の文字等を使用してください。*

1. **提案における達成目標実現のための課題設定**

*提案内容で掲げる達成目標について、どのような課題が設定されるのか、項目を立てるなどして具体的に記載下さい。その上でその課題解決のためにどのような技術シーズを用いるのか記載下さい。（自らの技術シーズであること）　当該技術シーズの具体的内容について、どのようなものであるか詳述するとともに、他のシーズと比べての優位性がわかるように記載ください。*

**2．研究開発計画とその進め方**

○*１で記載した課題について、*

*・それぞれどのような研究開発で進め、*

*・いつ、どのような目標を達成できるのか*

*提案構想に従って記述下さい。1で記載した内容の達成にあたり予想される問題点とその解　　決策を含みます。*

*○研究開発項目ごとに、項目立てをすると共に実施時期を簡潔に示して下さい。その上で、その課題についての研究開発の実施内容、及び、可能な限り、研究開発のマイルストーン(研究の途上での、研究の達成度の判断基準と時期)を示すことでタイムスケジュールの大枠を示してください。*

*例：　1．○○○～～～～の実施（○年○月～○年○月）*

*○○○について、～～～～～～～～～の※※※※を；；；；＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾＾行う。*

*2．○○○～～～～の実施（○年○月～○年○月）*

**費目別の研究開発費計画**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **H28年度** | **H29年度** | **H30年度** | **合計**(千円) |
| (H30.4～H30.12) | (H31.1～H31.3) |
| **直接経費** | **物品費** |  |  |  |  |  |
| **旅費** |  |  |  |  |  |
| **人件費・謝金** |  |  |  |  |  |
| **その他** |  |  |  |  |  |
| **直接経費 合計** |  |  |  |  |  |
| **管理経費****(直接経費の合計の10％以下)** |  |  |  |  |  |
| **合計**(千円) |  |  |  |  |  |

**研究実施場所：***○○大学○○○○*

**他制度での助成等の有無**

研究開発担当者および主たる研究開発担当者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度やその他の研究助成等について、制度名ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォート等を記入してください。記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。

**＜ご注意＞**

**・「不合理な重複および過度の集中の排除」に関しては、「（別紙）応募に際しての注意事項」をご参照ください。**

**・現在申請中・申請予定の研究助成等について、この研究開発提案の選考中にその採否等が判明するなど、本様式に記載の内容に変更が生じた際は、本様式を修正の上、この募集要項巻末に記載されたお問い合わせ先まで電子メールで連絡してください。**

**・面接選考の対象となった場合には、他制度への申請書、計画書等の提出を求める場合があります。**

**研究開発提案者：**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **制度名** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2) 〃 (H30年度 予定)****(3) 〃 (H29年度 予定)****(4) 〃 (H28年度 実績)** | **ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
|  |  |  |  |  | **(1)** 千円**(2)** 千円**(3)** 千円**(4)** 千円 |  |
|  |  |  |  |  | **(1)** 千円**(2)** 千円**(3)** －**(4)** － |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

*・ 現在受給中または受給が決定している助成等について、本人受給研究費(期間全体)が多い順に記載してください。その後に、申請中・申請予定の助成等を記載してください。*

*・ 助成等が、現在受給中または受給が決定している場合は「受給」、申請中または申請予定であれば「申請」、と記入してください。*

*・ 「役割」は、代表又は分担等を記載してください。*

*・ 「本人受給研究費」は、ご本人が受給している金額(直接経費)を記載してください。*

*・ 「エフォート」は、年間の全仕事時間(研究活動の時間のみならず教育・医療活動等を含む)を100％とした場合、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率(％)を記載してください【総合科学技術・イノベーション会議における定義による】。申請中・申請予定の助成等のエフォートは記載せず、本研究開発プログラムのみに採択されると想定した場合の、受給中・受給予定の助成等のエフォートを記載してください。本研究開発プログラムのエフォートと、現在受けている助成等のエフォートを合計して100％を超えないようにしてください。*

*・ 必要に応じて行を増減してください。*

(次ページへ続く)

(前ページより続く)

**主たる研究開発担当者１：**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **制度名** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2) 〃 (H30年度 予定)****(3) 〃 (H29年度 予定)****(4) 〃 (H28年度 実績)** | **ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
|  |  |  |  |  | **(1)** 千円**(2)** 千円**(3)** 千円**(4)** 千円 |  |
|  |  |  |  |  | **(1)** 千円**(2)** 千円**(3)** －**(4)** － |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

**人権の保護および法令等の遵守への対応**

*研究計画を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、安全保障貿易管理、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記述してください。*

*例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、組換えDNA実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となります。また、チーム内に海外の共同研究グループが含まれる場合は、研究代表者グループおよび国内の共同研究グループの安全保障貿易管理に係る規程の整備状況について、必ず記載ください。*

*なお、該当しない場合には、その旨記述してください。*

**特記事項**

**○特記事項**

*・ 海外の研究開発機関を研究開発体制に加える場合は、事前にご相談ください。*

**○ＰＭとの関係について**

以下の項目a.～d.のうち、該当する項目をチェックして下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 内容 | チェック欄 |
| ① | ＰＭと親族関係にある者もしくはそれと同等の親密な個人的関係。 | 該当有り□ |
| ② | ＰＭの兼業元あるいは出向元である大学、独立行政法人等の研究機関に所属している者。あるいは、同一の企業に所属している者。 | 該当有り□ |
| ③ | ＰＭと緊密な共同研究を行っている者。または過去5年以内に緊密な共同研究を行った者。 | 該当有り□ |
| ④ | 過去に通算10年以上、ＰＭと「密接な師弟関係」あるいは直接的な雇用関係にあった者。「密接な師弟関係」とは、同一の研究室に在籍したことがある場合を対象とします。また所属は別であっても、ＰＭが実質的に研究指導を行っていた期間も含みます。 | 該当有り□ |